

平成28年度 店舗調査のまとめ

- 1 調査店舗数 ≪80店舗≫
【店舗内訳】 コンビニ 59店舗
書店(古本屋も含む) 12店舗
カラオケ 5店舗
ゲームセンター 2店舗
家電量販店 2店舗
- 2 調査期間 平成28年6月1日(水)～平成28年6月13日(月)
- 3 店舗調査従事数 ≪79人≫ (のべ人数)
【内訳】 補導員 55人
センター職員 24人
- 4 調査結果
 - (1) コンビニ・書店 ≪71店舗調査≫
 - ①有害図書の有無 ・有害図書 有 62店舗 (87%)
・有害図書 無 9店舗 (13%)
 - ②有害図書の閲覧禁止の表示
・表示 有 59店舗 (95%)
・表示 無 3店舗 (5%)
 - ③有害図書の区分け
・区分け有 55店舗 (89%)
・区分け無 7店舗 (11%)
 - (2) カラオケ ≪5店舗調査≫
入場制限の表示有り 5店舗
 - (3) ゲームセンター ≪2店舗調査≫
入場制限の表示有り 2店舗
 - (4) 家電量販店 ≪2店舗調査≫
・有害図書 有 1店舗 うち 年齢制限の表示有り 1店舗
- 5 有害図書の陳列状況について
 - (1) 有害図書がない店が昨年度に比べて1店舗増加している。
 - (2) 有害図書を全て紐等でしばり、殆どの店舗で青少年が閲覧できないようになっている。
 - (3) 有害図書と一般図書の陳列が隣り合わせとなっている。
 - (4) 成人向け雑誌の区分や配置などの工夫がなく改善の必要がある店舗については、有害図書等の区分陳列についてのパンフレットに基づき、センターとして協力要請をした。
- 6 店舗からの情報
 - (1) フードコートで高校生(地元)が遅くまでたむろしていることがある。声掛けはしている。
〈コンビニ〉
 - (2) 昨日、中・高生らしい子が、私服で来店し、たばこを吸っていたため注意したが、聞かない。
〈ゲームセンター〉